



kViewer 旧ビューから新ビューへの
切り替え方法マニュアル

ver.1.2.0

はじめに

平素はkViewerをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

2014年9月にサービスを開始して以来、多くのお客様にご利用いただき数多くのバージョンアップを続けてまいりました。

この度、2020年8月末を期限に、「2018年9月26日のバージョンアップ以前に作成された旧ビュー」の廃止をさせていただくことを決定いたしましたので、大変ご迷惑をおかけすることは認識しておりますが、ご案内をさせていただきます。

■廃止される旧ビューについて

対象	2018年9月26日のバージョンアップ以前に作成され、その後切り替え作業を行っていない「一覧ビュー」「カレンダービュー」「グラフビュー」もしくは「Myページビュー」
期日	2020年8月31日
影響	期日後、強制的に新ビューに切り替わり、非公開ビューとなります。 旧ビューのURLにアクセスすると404エラーになります。
対応方法	この手順書に記載致します。

■背景

kViewerは2018年9月に大型のバージョンアップを行い、今までは対応できなかった様々な機能を実装し、多くのお客様のご要望にお応え致しました。

その際、仕様を大幅に変更したので、バージョンアップ以前までのビューと、バージョンアップ後のビューで分岐が生まれてしまいました。この分岐がバージョンアップ等のメンテナンス時に大きな負荷となり、お客様への新たな価値提供において、スピードを落とす要因になって参りました。

今回、この旧ビューを廃止させていただくことにより、今後のバージョンアップをよりスピーディに、より不具合を少なく行うことが可能になります。お客様には多大なご迷惑・お手数をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

トヨクモ株式会社
代表取締役社長
山本 裕次

トヨクモ株式会社
050-3816-6666
toyokumo@toyokumo.co.jp

目次

0.用語説明	4
1.旧ビューから新ビューへの切り替え方法	5
2.kViewerルックアップの設定切り替え方法	11
3.Google アナリティクスの設定方法	18
4.検索機能の変更	21
最後に	27

※【2020年9月1日以降の対応方法について】

旧ビュー廃止対応後は、ビューを非公開とした上で、強制的に新ビューへ切り替えを行っております。再度公開されたい場合は、kintoneアプリにてAPIトークンを生成し、入力した上で「保存」、「編集完了して更新」、「公開」の作業を行っていただく必要があります。

設定方法に関しましては「[1.5 9月1日以降の新ビュー公開方法について](#)」をご確認くださいませ。

0.用語説明

ビュー：kViewerで作成された、kintoneのデータを外部に公開するためのwebページです。

旧ビュー：2018年9月26日のバージョンアップ以前に作成された「一覧ビュー」「カレンダービュー」「グラフビュー」もしくは「Myページビュー」を指します。この手順書に記載の方法で、新ビューに切り替えることが可能です。

新ビュー：2018年9月26日のバージョンアップ以降に作成されたビューを指します。今回の手順書の手順で、旧ビューから新ビューに移行することが可能です。

管理者：kViewerの管理画面にログインできる方を指します。弊社サービスをご契約いただき、ご利用いただいている方です。

閲覧者：kViewerの管理権限を持っておらず、ビューの閲覧しかできない方を指します。

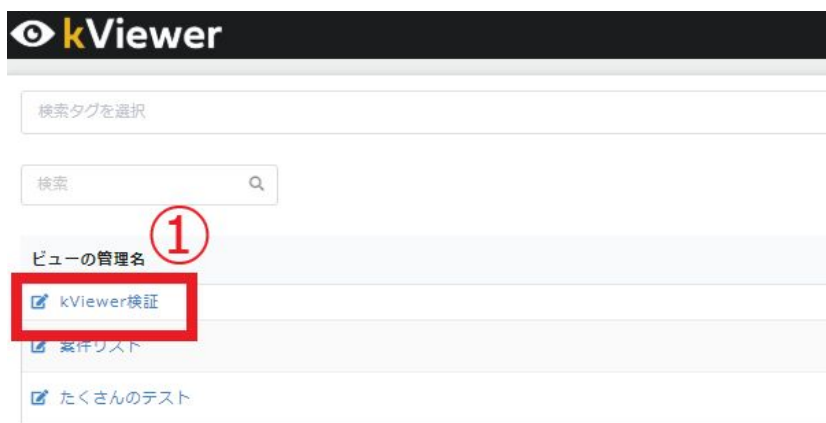
1.旧ビューから新ビューへの切り替え方法

1.1 認証について

従来まで、kViewerとkintoneとの接続情報は、ユーザーのログイン名とパスワードを用いる「ユーザー認証」でしたが、今後は「APIトークン認証」となります。これによりパスワードの有効期限切れや、ユーザー毎の閲覧権限の範囲を確認する必要がなくなりますが、ビューの編集時にAPIトークンを入力する必要があります。

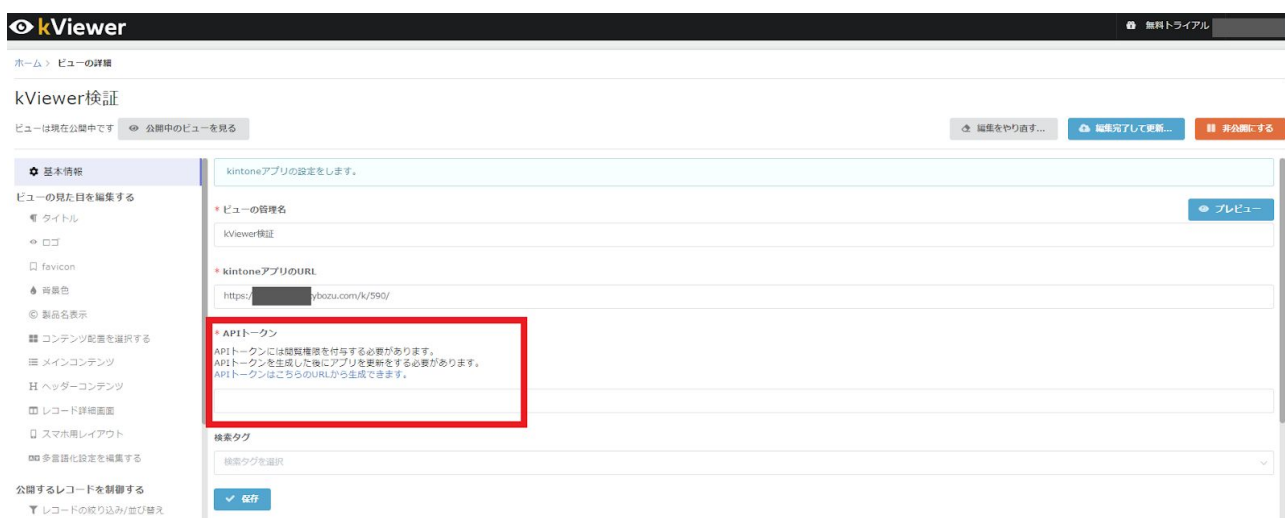
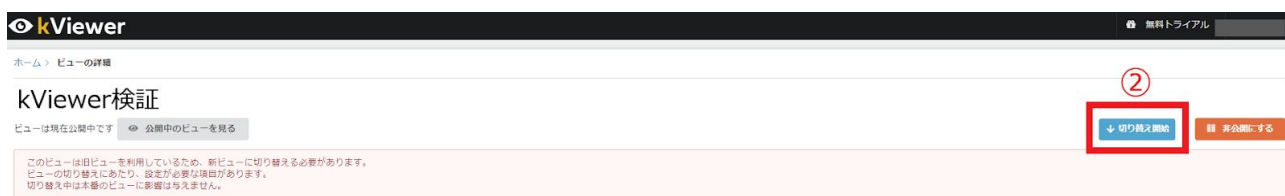
※APIトークンでの認証になったことにより、クライアント証明書を使用した認証ができなくなりました。cybozu.comでIPアドレスの制限をしている場合、kViewerのIPアドレス「54.199.128.206」を、許可IPアドレスとして、追加をする必要があります。

1.2 旧ビューの切り替え方法



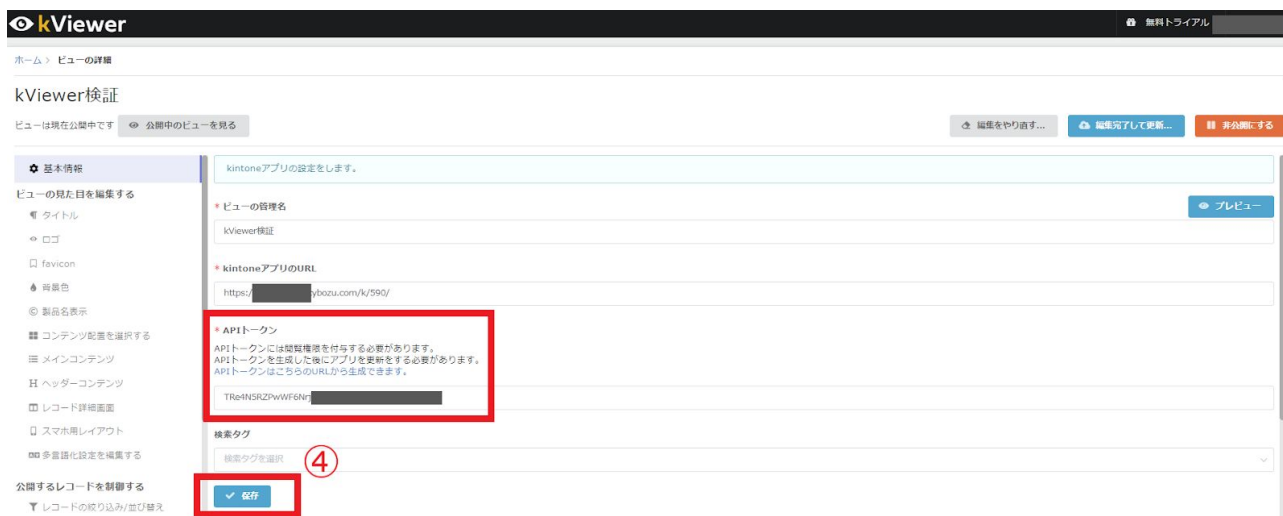
①：最初に、ビューの編集アイコンから、ビューの詳細画面に進みます。
※現在は「リストビュー」と呼んでいるビューは、以前は「一覧ビュー」という名称でした。
旧ビューである可能性があるのは「一覧ビュー」「カレンダービュー」「グラフビュー」もしくは「Myページビュー」ですので、探す際には目印に使ってください。

②：ビューの詳細画面に進むと上図のような表示になるので、「切り替え開始」から新ビューへの切り替えを開始します。



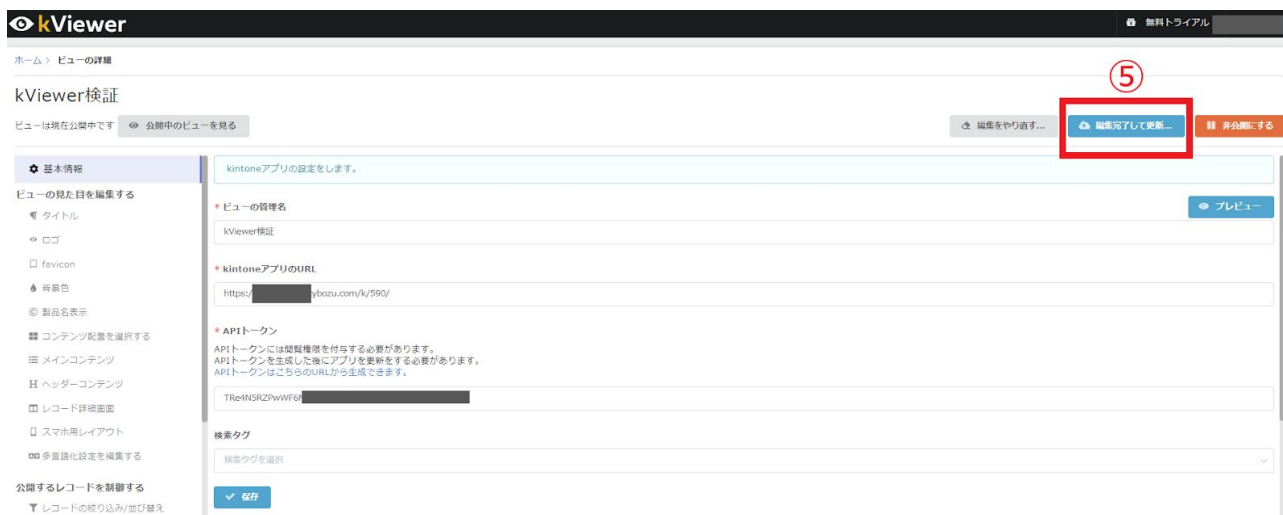
③新ビューではkintoneとの接続にAPIトークンを使います。こちらが必須になるので、「APIトークンはこちらのURLから生成できます。」のリンク先へ飛び、APIを生成します。

その後「生成する」をクリックして、アクセス権の「レコード閲覧」にチェックを入れます。APIトークンをコピーした後、「保存」→「アプリを更新」をクリックし、そのアプリの本番に適用します。



The screenshot shows the 'kViewer検証' (kViewer Verification) page. On the left, there's a sidebar with various settings like 'タイトル' (Title), 'ロゴ' (Logo), 'favicon', '背景色' (Background Color), '製品名表示' (Product Name Display), 'コンテンツ配置を選択する' (Select Content Layout), 'メインコンテンツ' (Main Content), 'ヘッダーコンテンツ' (Header Content), 'レコード詳細画面' (Record Detail Screen), 'スマホ用レイアウト' (Mobile Layout), and '多言語化設定を編集する' (Edit Multilingual Settings). The main area is titled 'kintoneアプリの設定をします。' (Set up kintone app). It contains fields for 'ビューの管理名' (View Management Name) set to 'kViewer検証', 'kintoneアプリのURL' (kintone app URL) set to 'https://ybozu.com/k/590/', and 'APIトークン' (API Token) set to 'TRe4HSR2PwWf6V'. A red box highlights the 'APIトークン' field with a circled '4'. Below the fields, there's a '検索タグ' (Search Tag) dropdown menu. At the bottom left, there's a '保存' (Save) button, also highlighted with a red box and a circled '4'. At the top right, there are buttons for '編集をやり直す...' (Reset Editing), '編集完了して更新...' (Update after Editing is Complete), and '非公開にする' (Make Unpublished).

④：kViewerに戻り、APIトークンを入力後、保存をクリックします。



This screenshot shows the same 'kViewer検証' page as before. The 'APIトークン' field is still highlighted with a red box. The '保存' (Save) button is also highlighted with a red box. At the top right, the '編集完了して更新...' (Update after Editing is Complete) button is highlighted with a red box and a circled '5'. The other elements of the page remain the same.

⑤：「編集完了して更新」、表示されたポップアップの「編集完了」をクリックすると切り替え完了です。「公開中のビューをみる」から新ビューをご確認いただけます。

1.3 各種リンクについて



a : 現在のビュー用URLです。この画面が表示されている時点では、対外的にはこのURLのみが有効なURLとなります。切り替え後に関しても、cのURLにリダイレクトされますので、ご安心くださいませ。
※旧ビューのレコード詳細から新ビューへのレコード詳細にはリダイレクトせず、トップページへのリダイレクトになります。

b : 切り替え後のビューを公開前に確認できるプレビューボタンです。見た目の部分で少し変わる点がございますので、ご確認いただき、切り替えを完了されることをお勧め致します。

c : 切り替えを行った後のビューのURLです。この画面が表示されている時点ではまだ有効では無いですが、切り替えを完了すると、以降こちらのURLがビューのURLとなります。

一般的な設定項目は[HPのガイド](#)等をご覧ください。

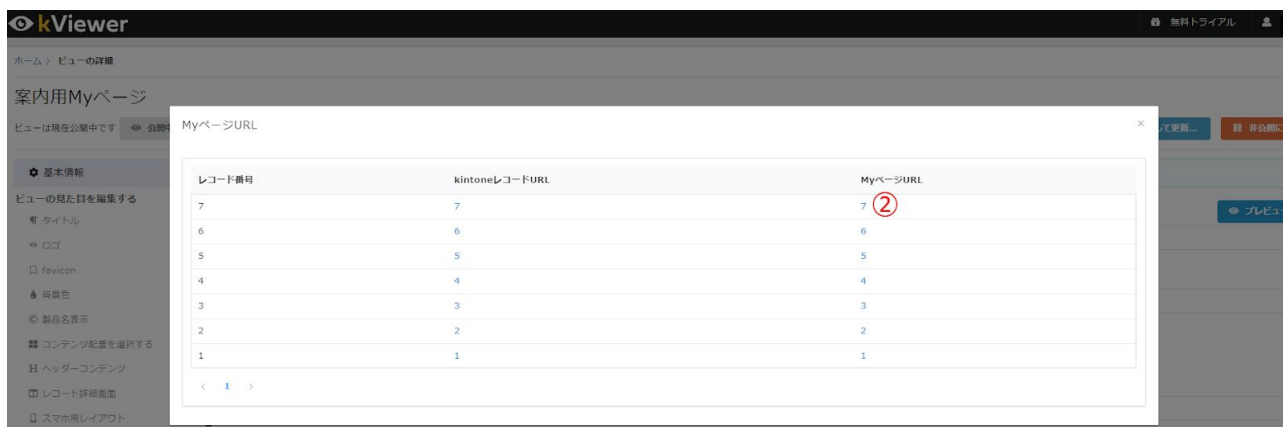
1.4 Myページビューの切り替えに関して

Q.Myページの場合、各URLはどうなるのか？

A.変更されます。旧URLにはアクセスできなくなります。



① : Myページのプレビューボタンをクリックします。

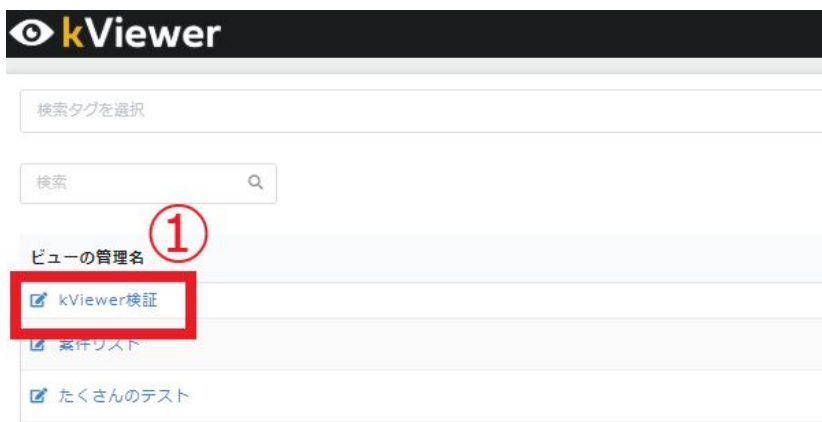


② : MyページURL欄の番号より、各MyページのプレビューURLが確認できます。各レコードの「MyページURL」をクリックします。

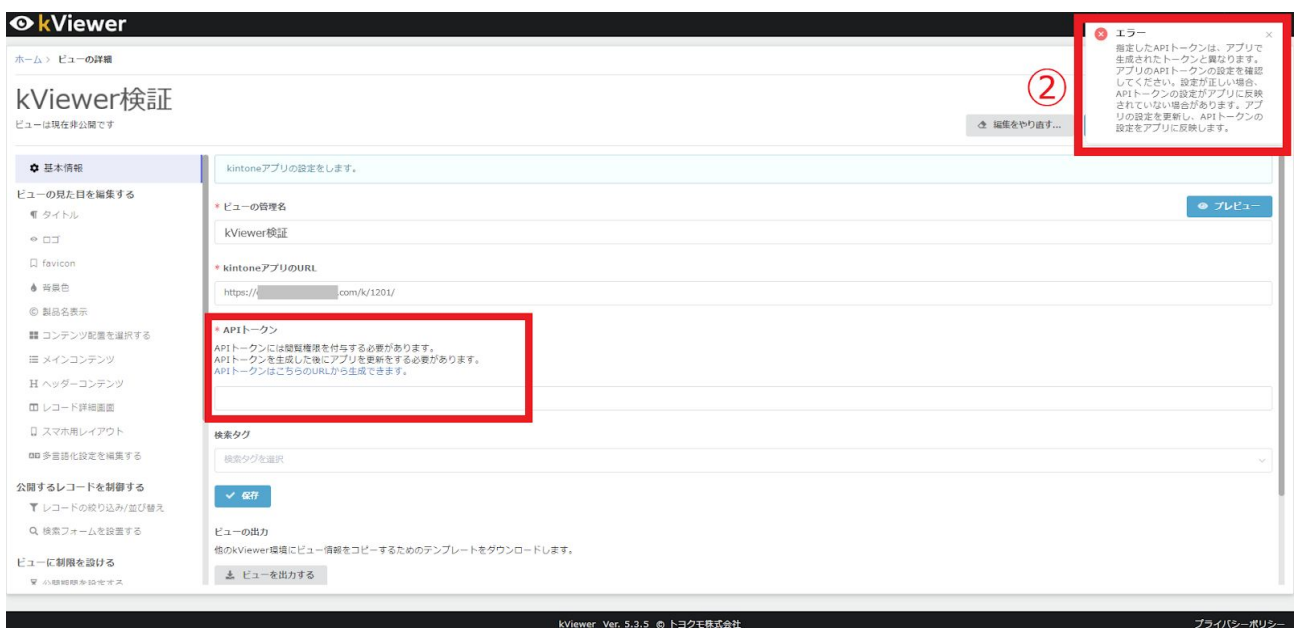


③：上記画像部分の”private”となっている部分が、切り替え後の本番ビューでは”public”に変わります。各ビューのURLを置換し、切り替えのタイミングに合わせてMyページの閲覧者にご案内くださいませ。

1.5 9月1日以降の新ビュー公開方法について



①：最初に、ビューの編集アイコンから、ビューの詳細画面に進みます。
※以前「一覧ビュー」と呼んでいたビューに関しては新ビューとなる「リストビュー」に切り替わっております。旧ビューである可能性があるのは「リストビュー」「カレンダービュー」「グラフビュー」もしくは「Myページビュー」となります。



②：ビューの詳細画面を開いた際、右上に「エラー 指定されたAPIトークンは、アプリで生成されたトークンと異なります」といったアラートが表示されます。こちらが表示され、APIトークンが入っていない場合、そのビューが旧ビューのままであり、強制的に新ビューに切り替えられた可能性が高いものとなります。

保存 キャンセル

APIトークン

REST APIでこのアプリを操作するためのトークンを生成できます。
 例: curl -H "X-Cybozu-API-Token: YOUR_TOKEN" "https://demo-cstap.cybozu.com/k/v1/record.json?app=4223&id=1"
 詳細は [ヘルプ](#) を参照してください。

生成する

APIトークン ③ j14uu3dnf8Dtmj3ckNZ1

アクセス権

☒ レコード閲覧 ☐ レコード追加 ☐ レコード編集 ☐ レコード削除 ☐ アプリ管理

kintone開発者向けドキュメント kintone開発者向けサイト

kintone API ドキュメント cybozu developer network

③: 新ビューではkintoneとの接続にAPIトークンを使います。こちらが必須になるので、「APIトークンはこちらのURLから生成できます。」のリンク先へ飛び、APIを生成します。

その後「生成する」をクリックして、アクセス権の「レコード閲覧」にチェックを入れます。APIトークンをコピーした後、「保存」→「アプリを更新」をクリックし、そのアプリの本番に適用します。

kViewer

ホーム > ビューの詳細

kViewer検証

ビューは現在非公開です

編集をやり直す... 編集完了して更新... 公開する

kintoneアプリの設定をします。

* ビューの管理名
kViewer検証 プレビュー

* kintoneアプリのURL
https://[redacted].com/k/1201/

APIトークン

APIトークンには暗号化を付与する必要があります。
 APIトークンを生成した後にはアプリを更新する必要があります。
 APIトークンはこちらのURLから生成できます。

Sbz9p1853H0 [redacted]

検索タグ

設定タグを選択

保存 ④

④: kViewerに戻り、APIトークンを入力後、保存をクリックします。

kViewer検証

ビューは現在非公開です

編集をやり直す...

⑤
編集完了して更新...

公開する

☐ スマホ用レイアウト

☑ 多言語化設定を編集する

公開するレコードを制御する

▼ レコードの絞り込み/並び替え

🔍 検索フォームを設置する

ビューに制限を設ける

☑ 公開制限を設定する

🔑 署名認証を利用する

🔑 IP制限を利用する

🔑 エラー時の振り先ページを変更する

🔑 リソースの読み込みを制限する

カスタマイズ/サービス連携

🔗 JavaScript/CSSでカスタマイズ

🔗 フォームブリッジと連携する

🔗 プリントクリエイターと連携する

🔗 Googleアナリティクスを利用する

🔗 SNSボタンを設置する

kintoneアプリの設定をします。

* ビューの管理名

kViewer検証

プレビュー

* kintoneアプリのURL

https://[redacted]/k/1201/

* APIトークン

APIトークンには暗証権限を付与する必要があります。
APIトークンを生成した後にアプリを更新する必要があります。
APIトークンはこちらのURLから生成できます。

SbQz9p185

検索タグ

検索タグを選択

保存

ビューの出力

他のkViewer環境にビュー情報をコピーするためのテンプレートをダウンロードします。

↓ ビューを出力する

⑤ : 「編集完了して更新」、表示されたポップアップの「編集完了」をクリックします。

kViewer検証

ビューは現在非公開です

編集をやり直す...

編集完了して更新...

公開する

⑥

基本情報

ビューの見た目を編集する

🔍 タイトル

🖼️ ロゴ

🖼️ favicon

🎨 背景色

📋 製品名表示

🔗 コンテンツ配置を選択する

🔗 メインコンテンツ

🔗 ヘッダーコンテンツ

🔗 レコード詳細画面

☐ スマホ用レイアウト

☑ 多言語化設定を編集する

公開するレコードを制御する

▼ レコードの絞り込み/並び替え

kintoneアプリの設定をします。

* ビューの管理名

kViewer検証

プレビュー

* kintoneアプリのURL

https://[redacted]/k/1201/

* APIトークン

APIトークンには暗証権限を付与する必要があります。
APIトークンを生成した後にアプリを更新する必要があります。
APIトークンはこちらのURLから生成できます。

SbQz9p1853t0k

検索タグ

検索タグを選択

保存

⑥ : 「公開する」をクリックします。

kViewer検証

ビューは現在公開中

公開中のビューを見る

⑦

編集をやり直す...

編集完了して更新...

再公開にする

基本情報

ビューの見た目を編集する

🔍 タイトル

🖼️ ロゴ

🖼️ favicon

🎨 背景色

📋 製品名表示

🔗 コンテンツ配置を選択する

🔗 メインコンテンツ

🔗 ヘッダーコンテンツ

🔗 レコード詳細画面

☐ スマホ用レイアウト

☑ 多言語化設定を編集する

公開するレコードを制御する

▼ レコードの絞り込み/並び替え

kintoneアプリの設定をします。

* ビューの管理名

kViewer検証

プレビュー

* kintoneアプリのURL

https://[redacted]m/k/1201/

* APIトークン

APIトークンには暗証権限を付与する必要があります。
APIトークンを生成した後にアプリを更新する必要があります。
APIトークンはこちらのURLから生成できます。

SbQz9p185

検索タグ

検索タグを選択

保存

⑦ : 「公開中のビューを見る」から公開ビューを確認できます。

1.6 Myページビューの公開に関して

2018年9月26日のバージョンアップ以前に作成された旧ビューに関しては、2020年9月1日以降に関しては非公開となり、新ビューに切り替わっております。

再度公開をされたい場合は、上記「1.5 9月1日以降の新ビュー公開方法について」をご確認いただきながら ⑥：「公開する」をクリックするまで行ってください。

The screenshot shows the kViewer web application interface. On the left is a sidebar with navigation links. The main content area is titled 'Myページビュー' (My Page View). Below the title, there's a sub-header 'MyページURL' and a table with three columns: 'レコード番号' (Record Number), 'kintoneレコードURL' (Kintone Record URL), and 'MyページURL' (My Page URL). The table lists records from 17 to 37. At the bottom of the table, there is a red rectangular button labeled 'CSVダウンロード' (CSV Download).

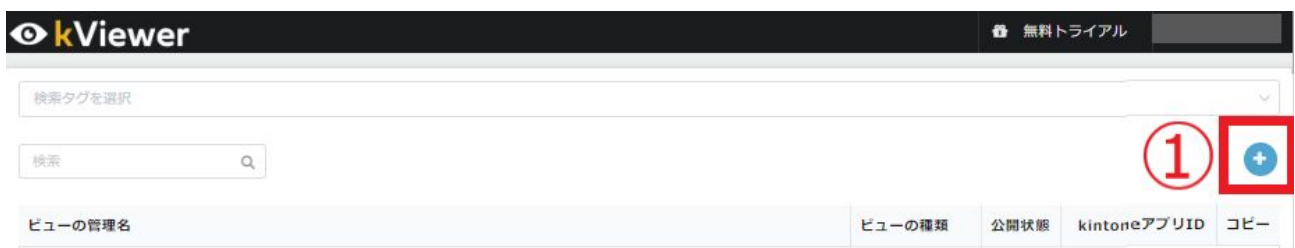
その後、「公開中のビューを見る」を押下すると、MyページURLがご確認いただけます。「CSVダウンロード」からダウンロードも可能ですので、お客様にご案内くださいませ。

2.kViewerルックアップの設定切り替え方法

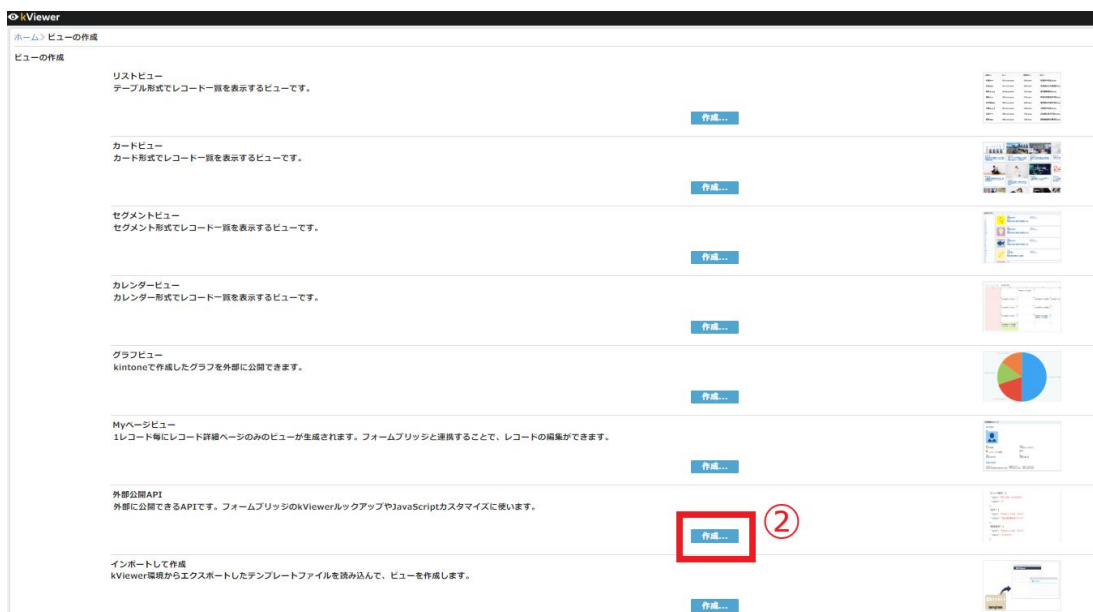
「kViewerルックアップ」とは、kViewerと[フォームブリッジ](#)と組み合わせてご利用いただく機能です。外部に公開しているwebフォーム上から、kintone内のデータをマスタとして参照することが可能です。

こちらの設定方法が、旧ビューとは異なりますので説明致します。

2.1 kViewer側のkViewerルックアップの設定方法



①：まず、+ボタンから新規ビューの追加を行います。



②：「外部公開API」の「作成」をクリックして進みます。



③：マスタとなるアプリのURL、またAPIトークンを設定します。「APIトークンはこちらのURLから生成できます。」をクリックして、アクセス権の「レコード閲覧」にチェックを入れます。APIトークンをコピーした後、「保存」→「アプリを更新」をクリックし、そのアプリの本番に適用します。その後、kViewer側にAPIトークンを入力し、「作成」をクリックします。

マスタアプリ

ビューは現在非公開です

ビューはまだ公開できません。公開可能にするには、編集中のビューを編集完了してください。

基本情報

APIが提供する情報を編集します。

公開情報を構成する

公開するレコードを制御する

レコードの絞り込み/並び替え

ビューに制限を設ける

公開期間を設定する

IP制限を利用する

リソースの読み込みを制限する

kintoneフィールド

型番 価格 特記事項 商品名

4

1リクエストでの取得数

- 20 +

✓ 保存

カスタマイズ/サービス連携

JavaScript/CSSでカスタマイズ

④：このビューに対する設定を行います。「公開情報を構成する」のメニューから、どのフィールドを参照可能にするか、kintoneフィールドをクリックして、フィールドを選択して、保存します。

マスタアプリ

ビューは現在非公開です

ビューはまだ公開できません。公開可能にするには、編集中のビューを編集完了してください。

基本情報

表示するレコードの絞り込みと並び順の変更ができます。

この機能はスタンダードコース以上のユーザーのみ利用できます。

公開情報を構成する

公開するレコードを制御する

レコードの絞り込み/並び替え

ビューに制限を設ける

公開期間を設定する

IP制限を利用する

リソースの読み込みを制限する

指定方法

☒ 直接指定する ☐ クエリーを利用する

条件

* フィールド

* 式

値

公開情報

含む

参照可

5

+

☒ すべての条件を満たす

☐ いずれかの条件を満たす

並び順

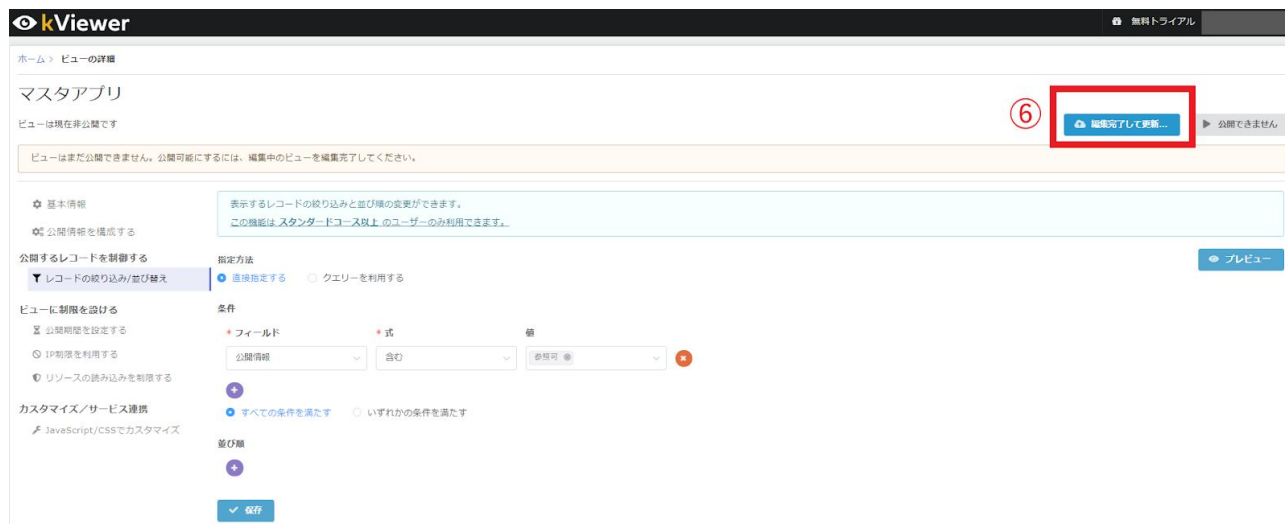
+

✓ 保存

カスタマイズ/サービス連携

JavaScript/CSSでカスタマイズ

⑤：「レコードの絞り込み/並び替え」のメニューで、どのレコードを参照可能にするかの条件と、並び順を設定します。



⑥：設定が完了したら「保存」し、「編集完了して更新」、表示されたポップアップの「編集完了」をクリックします。



⑦：「公開」ボタンをクリックします。

これで、kViewer側の設定は完了です。

2.2 フォームブリッジ側のkViewerルックアップの設定

お見積依頼フォーム

会社名

お名前

メールアドレス

お見積り希望の商品を選択ください

商品情報参照用フィールド
 検索
 商品マスタを参照します

製品型番 **a**

製品名 **b**

価格 **c**

備考

今回、フォームブリッジ側では上記のようなフォームを用意しました。
 商品情報参照フィールドから参照し、a.製品型番、b.製品名、c.価格、を参照・引用する設定を行います。

FormBridge

ホーム > フォームの詳細

お見積り依頼フォーム

フォームは現在非公開です

※ 多言語化設定を有効にする
 ▶ JavaScript/CSSでカスタマイズ

エラーに備える
☐ エラー画面
☐ エラー通知メール
☐ 画面後続の自動リトライ
 ▶ エラー画面の高度なカスタマイズ

フォームに制限を設ける
☐ 画面表示を制限する
☐ 公開期間を指定する
☐ 権限設定を利用する
☐ IP制限を利用する
☐ リソースの読み込みを制限する

回答/見積の送れを設定する
 ▶ 画面内で表示を制御(条件分岐)
☐ ステップ(複数画面)フォーム
☐ 画面後の自動送信

連携サービスと連携する
☒ KViewerと連携する
☐ Zapier/Integromat/Makeと連携する
☐ KMailerと連携する
☐ Googleアナリティクスと連携する

KViewerとの連携を設定できます。KViewerとの連携により、Kintoneに用意したマスターデータをフォーム上に表示する。Kintone内のデータの閲覧と編集の両方が可能なページを作成する。といったことが可能になります。
 KViewerとの連携設定を行うには、KViewerにログインしている必要があります。
 無料トライアルの案内: この機能はプレミアムコースでのみ利用できます。

• フォームブリッジ×KViewer ルックアップ・Myページ・高度機能 後の章! | kintoneapp BLOG

C KViewerとの連携情報を登録する ①

KViewerとの連携がまだ完了していません。

☐ Myページを利用する

①：フォームブリッジにログインし、該当フォームの設定画面で「kViewerと連携する」に進み、「kViewerとの連携情報を更新する」をクリックします。

※この時、kViewerにログインしているブラウザで操作する必要があります。

kintoneアプリからフィールドを同期 ...

フィールドタイプ

ラベル	会社名
文字列(1行)	お名前
リッチエディター	メールアドレス
文字列(複数行)	
数値	お見積り希望の商品を選択ください
数値計算	フィールドの設定 ②
ラジオボタン	kViewerルックアップ
チェックボックス	検索
複数選択	
ドロップダウン	製品型番
日付	製品名
時刻	
日時	
添付ファイル	
テーブル	
罫線	
kViewerルックアップ	
評価	
スライダー	
階層選択	

このプレビューには、ステップフォームと条件分岐は反映されません。

製品型番

製品名

備考

②：次に「フィールド」の設定に進み、kViewerルックアップのフィールドの「フィールドの設定」をクリックします。

フィールドの設定

フィールド名 *

商品情報参照用フィールド

☐ フィールドを表示しない

☐ フィールド名を表示しない

kViewerルックアップの設定

選択肢となるレコードのAPIビュー *

マスタアプリ ③

表示するkViewerのフィールド *

商品名 ● 型番 ● 価格 ● ④

検索対象となるフィールド *

型番

☐ 完全一致したレコードのみを検索する

選択時にAPIビューのレコードからフィールドの値を変更
フォームブリッジフィールド kViewerフィールド ⑤

製品名	←	商品名	×
製品型番	←	型番	×
価格	←	価格	×

+

フィールドの補足

商品マスタを参照します

③：ここで、先ほど作成した「外部公開API」ビューを、選択します。

④：回答者が選択する際に表示するフィールドを選択します。

⑤：どのフィールドを引用してくるか設定します。

kintoneアプリの保存先フィールド

≡ kintoneアプリ

Form Bridge

会社名(文字列_1行_1)

→

kintone

会社名(文字列_1行_)

✎

✕

メールアドレス(文字列_1行_0)

→

メールアドレス(文字列_1行_0)

✎

✕

製品型番(文字列_1行_1)

→

製品型番(文字列_1行_1)

✎

✕

製品名(文字列_1行_2)

→

製品名(文字列_1行_2)

✎

✕

価格(文字列_1行_3)

→

価格(文字列_1行_3)

✎

✕

備考(文字列_複数行_)

→

備考(文字列_複数行_)

✎

✕

+

✓ 保存

⑥：フォームブリッジ内の設定「kintoneアプリ」で、フォームブリッジとkintoneのフィールドの結びつきを確認し、問題無いようでしたら、設定は完了です。

3.Google アナリティクスの設定方法

3.1 アクセスログ機能について

新ビューではアクセスログ機能が廃止され、Google アナリティクスとの連携機能を新たに実装しました。kViewerとGoogle アナリティクスの連携方法をご案内致します。

3.2 Googleアナリティクスの設定方法

google(gmail)のアカウントを作成したあと、[Google アナリティクス](#)にアクセスし、利用を開始します。なお、下記画面や操作は全て2019/8/29に調査したもので、変更される可能性があることを予めご了承ください。



① : Google アナリティクスにアクセスし、「登録」から開始します。

アカウントの作成

1 アカウントの設定 編集

2 測定の対象を指定します。

 **ウェブ**
ウェブサイトを測定できます

- ユーザーがどこから来たかを把握し、データを分析して情報を得ましょう
- ユーザーの行動を分析し、ビジネス向けに最適化しましょう
- パフォーマンスとコンバージョンを解析して傾向を把握しましょう

 **Apps**
iOS または Android アプリを測定できます

- ユーザーベースの伸びを把握し、アプリでの行動に関するインサイトを得られる
- 重要なイベントを自動的に記録したり、独自のイベントを定義できる
- プラットフォームにまたがる行動を測定するためのウェブ ストリームを後から追加できる [ベータ版](#)

 **アプリとウェブ** [ベータ版](#)
アプリとウェブをまたいでユーザーを測定できます

②：アカウントの作成画面に進みます。ウェブサイトとして、登録を進めます。

3 プロパティの設定

プロパティの詳細

ウェブサイトの名前

kViewer上のアクセス解析

ウェブサイトの URL

https:// viewer.kintoneapp.com

業種

1つ選択してください

レポートのタイムゾーン

日本 (GMT+09:00) 日本時間

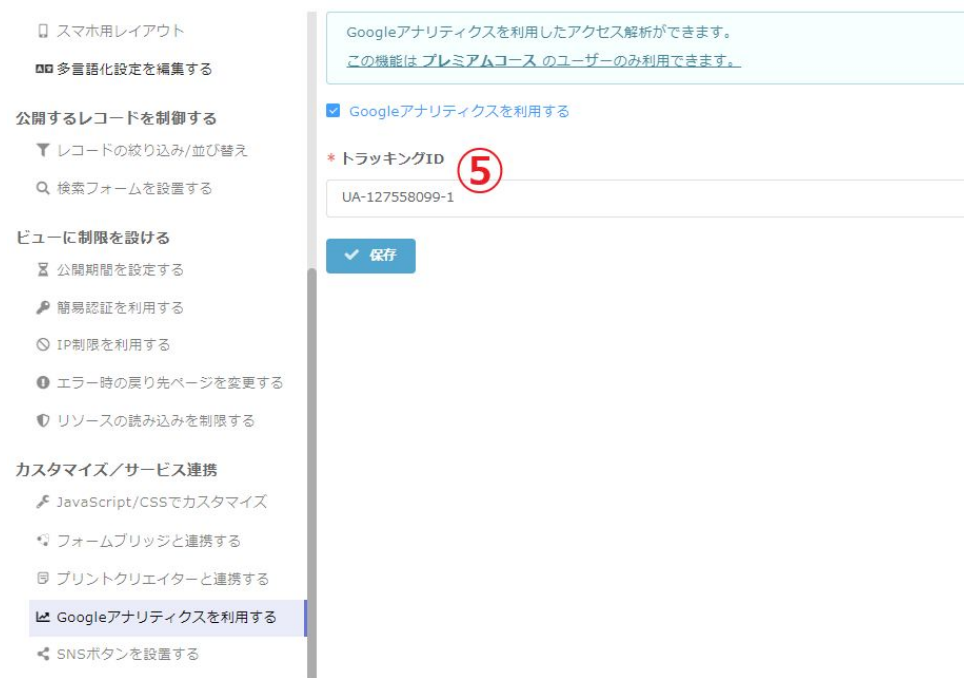
作成 前へ

キャンセル

③：ウェブサイトの名前は、公開されるものではなく管理用なので、任意で入力してください。「ウェブサイトのURL」では、「https://」を選択し、「viewer.kintoneapp.com」を入力します。



④：登録が完了するとトラッキングIDが生成されます。このトラッキングIDをコピーします。



⑤：kViewerの管理画面内「Googleアナリティクスを利用する」の設定で、トラッキングIDを貼り付けます。これで設定は完了です。

4. 検索機能の変更

4.1 旧ビューの検索機能について

旧ビューでは場所の固定された検索窓で、その検索対象はView一覧に表示されているフィールド全てでした。新ビューでは検索窓の設置箇所や検索対象を柔軟に設定できます。

■旧ビュー



4.2 新ビューでの検索フォーム

■検索フォームの設置場所



検索窓を設置できる位置を、柔軟に設定できるようになりました。

6種類の場所に検索フォームを設置することが可能です。

- a : ヘッダーコンテンツ上部
- b : ヘッダーコンテンツ下部
- c : サイドコンテンツ上部
- d : サイドコンテンツ下部
- e : フッターコンテンツ上部
- f : フッターコンテンツ下部

The screenshot shows the kViewer interface. At the top, there's a header with the kViewer logo and the text 'for kintone'. Below this is a section titled 'タイトル(ヘッダーコンテンツ)' (Title (Header Content)). Inside this section, there's a search form with the text 'こちらから型番／商品名で検索することが可能です。' (You can search from here by model number / product name). The search form has a text input field labeled '検索' (Search) and a blue search button. Below the search form is a table with 5 columns: '型番' (Model Number), '商品名' (Product Name), '価格' (Price), and '特記事項' (Remarks). The table contains 6 rows of product data. To the right of the table, there's a light blue box with the text 'サイドコンテンツはここに表示されます' (Side content is displayed here).

型番	商品名	価格	特記事項
VWP00000M	kViewer (プレミアムコース)	15000	
VWS00000M	kViewer (スタンダードコース)	9000	
VWL00000M	kViewer (ライトコース)	6000	
BUP00000M	kBackup (プレミアムコース)	15000	
BUS00000M	kBackup (スタンダードコース)	12000	
BUL00000M	kBackup (ライトコース)	7000	

例) b : 「ヘッダーコンテンツ下部」に検索フォームを設置すると上図のようになります。

■検索フォームの種類

The screenshot shows the '検索タイプ' (Search Type) selection interface. It has four buttons: 'kintone風フォーム' (kintone-style form), '固定フォーム' (Fixed form), 'リンクリスト' (Link list), and 'まとめて検索' (Search all). The 'kintone風フォーム' button is highlighted in blue.

検索フォームは4つの種類から、選んで作成できます。

- a : kintone風フォーム
- b : 固定フォーム
- c : リンクリスト
- d : まとめて検索

a : kintone風フォーム

ラベル

こちらから型番／商品名で検索することが可能です。

検索タイプ

kintone風フォーム

固定フォーム

リンクリス

設置場所

ヘッダーコンテンツ下部

選択可能なフィールド

型番

商品名

+

✓ 保存

「kintone風フォーム」では、閲覧者が検索対象とするフィールドを選択し、値を入力し検索を実行します。その際、検索できるフィールドを、予め管理者が設定します。

 **kViewer**
for kintone

タイトル(ヘッダーコンテンツ)

下記で製品名もしくは価格で絞り込み可能です

	型番 ⇅	商品名 ⇅
	VWP00000M	kViewer (プレミアムコース)
	VWS00000M	kViewer (スタンダードコース)

漏斗(ろうと)のアイコンが検索ボタンとなります。

タイトル(ヘッダーコンテンツ)

こちらから型番／

絞り込み条件

* フィールド	* 式	値
型番	キーワードを含む	AAA
商品名	キーワードを含む	アイスロボ

+
☒ すべての条件を満たす
☐ いずれかの条件を満たす

検索

型番	商品名	価格	特記事項
VWP0000M	プリントクリエイター (プレミアムコース)	14000	

閲覧者が検索する際の画面です。検索対象フィールドを+ボタンで追加しながら、複数条件で検索可能です。

b: 固定フォーム

kViewer
for Kintone

タイトル(ヘッダーコンテンツ)

こちらから型番／商品名で検索することが可能です。

* フィールド	* 式	値
商品名	キーワードを含む	
価格	<=	

☒ すべての条件を満たす
☐ いずれかの条件を満たす

検索

型番	商品名	価格	特記事項
VWP00000M	kViewer (プレミアムコース)	15000	

「固定フォーム」では管理者が検索対象フィールドを全て固定で予め設定します。閲覧者は管理者の指定したフィールドに検索値を入力し、検索を実行します。

c: リンクリスト

ラベル

下記でカテゴリ別に製品を絞り込み可能です

検索タイプ

kintone風フォーム 固定フォーム **リンクリスト** まとめて検索

設置場所

ヘッダーコンテンツ下部

リンクリスト

リンク名

金額が8000円以下のリスト

絞り込み条件

条件

*フィールド *式 値

価格 <= 8000

+ 全ての条件を満たす いずれかの条件を満たす

リンク名

各製品のプレミアムコース

絞り込み条件

条件

*フィールド *式 値

商品名 キーワードを含む プレミアム

+ 全ての条件を満たす いずれかの条件を満たす

「リンクリスト」では管理者が設定した絞り込み条件を、リンク化して使用することが可能です。上図は、2つのリンクリストを作成したサンプルです。作成個数に制限はありません。

kViewer for Kintone

タイトル(ヘッダーコンテンツ)

下記でカテゴリ別に製品を絞り込み可能です

金額が8000円以下のリスト
各製品のプレミアムコース

	型番 ⇅	商品名 ⇅
	VWP00000M	kViewer (プレミアムコース)
	VW500000M	kViewer (スタンダードコース)
	VWL00000M	kViewer (ライトコース)

閲覧者からはこの様に見えます。クリックするとその絞り込み条件が適用された一覧にアクセスします。

d: まとめて検索

ラベル

下記で製品名もしくは価格で絞り込み可能です

検索タイプ

kintone風フォーム 固定フォーム リンクリスト まとめて検索

設置場所

ヘッダーコンテンツ下部

絞り込み条件

* フィールド * 式

商品名 キーワードを含む ✕

価格 = ✕

+ ○ すべての条件を満たす ● いずれかの条件を満たす

「まとめて検索」では、複数のフィールドを対象に、検索することが可能です。

例えば、上記設定を行うと、閲覧者は商品名もしくは価格で絞り込みを行うことが可能になります。

下記で製品名もしくは価格で絞り込み可能です

6000

	型番 ▲	商品名 ▼	価格 ▲	特記事項
	PCL00000M	プリントクリエイター (ライトコース)	6000	
	FBL00000M	フォームブリッジ (ライトコース)	6000	
	VWL00000M	kViewer (ライトコース)	6000	
	KIN06000M	kintone 6000	15000	

上図では”6000”という検索の値が価格と商品名にヒットしています。

以上

最後に

本マニュアルでは、旧ビューから新ビューへの切り替え方法、旧ビューからの変更点についてご紹介しております。

切り替え作業を行う際や、新機能についてご不明点がございましたら、お気軽にご連絡下さい。

《お問い合わせ先》

トヨクモ株式会社

TEL : 050-3816-6666

Mail : toyokumo@toyokumo.co.jp

トヨクモ kViewer

kViewer 旧ビューから新ビューへの
切り替え方法マニュアル

ver.1.2.0

トヨクモ株式会社

050-3816-6666

toyokumo@toyokumo.co.jp